

事業番号	080202	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	広域連携誘客促進事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課		
		実施期間	H25～	E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	観光消費額						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり						

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 デジタルプロモーションを中心とした情報発信を展開していくとともに、広域連携により「山の信州」の強みを活かした長期滞在できる山岳高原リゾートの形成と観光客の増を目指す。 【これまでの取組】 北陸新幹線を活用した広域周遊観光プロモーション、スキー誘客イベント等「スノーリゾート信州」プロモーションの実施、MICE誘致等								
	令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルスの影響による社会変革を追い風に新たなニーズに沿った観光地域づくりが求められている</td> <td>長期滞在型観光、リピーター獲得につながる新たなツーリズムを創出</td> </tr> <tr> <td>団体旅行から個人旅行への移行がさらに進み、長野県の強みを様々なチャネルを活用して発信する必要がある</td> <td>交通事業者や北陸新幹線沿線県等と連携した関西圏等からの誘客強化</td> </tr> <tr> <td>県内スキー場利用者数は平成4年をピークに減少、昨今の雪不足や新型コロナウイルス感染症の影響等により減少が続く</td> <td>従来のスキー場のイメージを転換し、地域としての魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形を発信</td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	新型コロナウイルスの影響による社会変革を追い風に新たなニーズに沿った観光地域づくりが求められている	長期滞在型観光、リピーター獲得につながる新たなツーリズムを創出	団体旅行から個人旅行への移行がさらに進み、長野県の強みを様々なチャネルを活用して発信する必要がある	交通事業者や北陸新幹線沿線県等と連携した関西圏等からの誘客強化	県内スキー場利用者数は平成4年をピークに減少、昨今の雪不足や新型コロナウイルス感染症の影響等により減少が続く
課 題	今後の方向性								
新型コロナウイルスの影響による社会変革を追い風に新たなニーズに沿った観光地域づくりが求められている	長期滞在型観光、リピーター獲得につながる新たなツーリズムを創出								
団体旅行から個人旅行への移行がさらに進み、長野県の強みを様々なチャネルを活用して発信する必要がある	交通事業者や北陸新幹線沿線県等と連携した関西圏等からの誘客強化								
県内スキー場利用者数は平成4年をピークに減少、昨今の雪不足や新型コロナウイルス感染症の影響等により減少が続く	従来のスキー場のイメージを転換し、地域としての魅力に満ちた新たなスノーリゾートの形を発信								

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	「特別感」のある長野県ならではのツアー造成を支援し、長期滞在と信州ファンの獲得を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ下でも楽しめる自然と歴史・文化を組み合わせたツアーの造成支援 ・メディア・エージェントトリップに要する経費への助成 	 (ツーリズムEXPOジャパン)
	広域周遊観光プロモーションによる関西圏からの誘客を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本等と連携して北陸新幹線を活用した旅行商品造成支援や協働プロモーションイベントを実施 ・「ツーリズムEXPOジャパン2021」での長野県観光ブースを出展し、出展団体のPR、商談会等を実施 	 (JRと連携したイベント)
	「スノーリゾート信州」のブランディング、スキーマーケットの拡大を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「スノーリゾート信州」のブランディングを図るイベント等の実施 ・県内小中学生への優待リフト割引券の配布等の実施 ・宣伝物の作成や各種メディア、イベント等を活用した情報発信 	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]					事業 コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)		R3年度 目標値	R1年度	R2年度	R3年度
1	観光消費額 (暦年)	8,146億円	8,769億円	↑	7,959億円	↓	8,024億円		
2	延べ宿泊者数 (暦年)	1,833万人	1,805万人	↓	966万人	↓	2,145万人		
3	県内スキー場延利用者 数(11月～翌5月)	640万人	552万人	↓	(計算中) R3.8見込		700万人		
4									
5									
					予 算 額	前年度繰越		437,771	
						当初予算	81,039	175,465	要求 411,118 予算案 60,518
						補正予算	472,274	3,171,312	
						合計(A)	553,313	3,784,548	要求 411,118 予算案 60,518
						うち一般財源	115,023	173,329	要求 410,570 予算案 59,970
					決 算 額(B)	110,726			
					職員数(人)	5.4	9.2	5.4	
成果指標 設定理由	①「稼ぐ力」を示す観光消費額の増加が本事業の成果測定に適しているため指標に設定 ②滞在型周遊観光の指標となる延べ宿泊者数の増加が本事業の成果測定に適しているため指標に設定 ③スノーリゾート振興の指標となる県内スキー場延利用者数の増加が本事業の成果測定に適しているため指標に設定								

予算要求からの 主な変更点	東京駅前のスペースを活用した誘客キャンペーン事業については、戦略的観光需要喚起事業の中に位置づけることとし、令和2年度2月補正予算に前倒して計上
------------------	--

事業名	広域連携誘客促進事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
1	観光誘客促進事業	17,907 千円	120,480 千円	要求 375,233 予算案 24,633 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	広域周遊観光促進事業	負担金	関西圏からの誘客を強化するため、JR西日本と連携してエージェントリップ、旅行商品造成支援、観光素材説明会を実施
2	長野県観光マップの作成・配布	直接	県内主要観光地や季節の見どころを全県地図にわかりやすく表示した「長野県観光マップ」の作成・配布（20万部）
3	日本観光振興協会負担金	負担金	国内外の観光振興を図る（公社）日本観光振興協会が実施する全国的・広域的事業に係る県負担金
4	誘客推進員の配置	直接	本県観光戦略の企画等、誘客促進事業を担当する推進員を配置（1名）
5	テーマ別ツーリズム協議会負担金	負担金	以下のテーマ別ツーリズム協議会への県負担金 ・宙ツーリズム推進協議会：星空観光を活用した誘客を促進 ・信州シルクロード協議会：絹産業関係施設を活用した誘客を促進
6	「ツーリズムEXPOジャパン」出展事業	負担金	旅行関係者等が数多く集まる観光総合イベント「ツーリズムEXPOジャパン2021」への長野県観光ブース出展 開催日：令和3年11月25日～11月28日 場所：大阪府
7	みどりと文化の感動体験ツアー創出事業	負担金	・コロナ下でも楽しめる自然と歴史・文化を組み合わせたツアーの造成経費への助成 ・メディアトリップ、エージェントリップに要する経費への助成

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
2	「スノーリゾート信州」プロモーション事業	17,591 千円	16,620 千円	要求 15,120 予算案 15,120 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	「スノーリゾート信州」プロモーション委員会負担金	負担金	スキー誘客イベントの開催・出展、各種媒体によるPR

事業名	広域連携誘客促進事業	部局	観光部	課・室	観光誘客課
-----	------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
3	信州フィルムコミッションネットワーク推進事業	6,537 千円	6,537 千円	要求 予算案	6,176 6,176 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	フィルムコミッションネットワーク活動の推進	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 県内のフィルムコミッション団体、市町村等で構成する信州フィルムコミッションネットワーク（SFN）連絡会議の開催 ロケ誘致活動の実施（制作会社等へのロケ誘致、公開作品のPR） SFN会員等のロケ受入相談窓口の設置、現地ロケ支援 		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
4	MICE誘致促進事業	7,809 千円	11,981 千円	要求 予算案	7,929 7,929 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	MICE誘致推進員の配置	負担金	MICE（スポーツ合宿、会議・大会等）を県内に誘致するため、信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）にMICE誘致推進員1名を配置		
2	MICE誘致に向けた情報発信の強化	直接	JNTO（日本政府観光局）や全国のコンベンション組織等と情報共有を図るとともに、連携してMICE誘致活動を実施		
3	MICE誘致促進補助	補助金	県内で開催されるMICEの主権者に対し、事業経費を補助し市町村等と連携して支援を行う。		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
5	スポーツコミッション運営事業	10,613 千円	7,265 千円	要求 予算案	6,660 6,660 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	スポーツイベント・合宿誘致推進員の配置	直接	事前合宿等の誘致を行うため、長野県スポーツコミッション事務局に誘致推進員を1名配置		
2	スポーツコミッション運営事業	直接	長野県スポーツコミッション顧問と連携し、海外からの事前合宿等の誘致を推進		
3	アドバイザー設置事業	直接	海外からの事前合宿を誘致するため、「長野県国際スポーツ戦略アドバイザー」を設置		